

漁海況情報

平成 26 年 10 月 6 日 第 15 号 (通巻 552 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

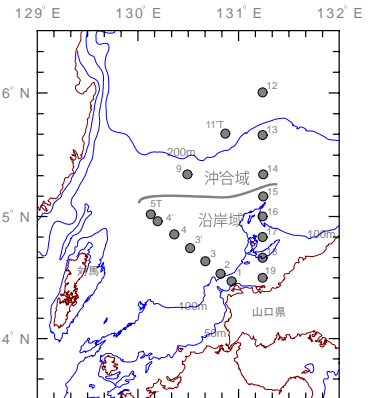
【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【くろしおによる海洋観測】

10月2日～3日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。

今月の50m水温は、沿岸域、沖合域ともに「平年並み」、100m水温は沿岸域、沖合域ともに「やや高め」でした。なお、表層の水温は、沿岸域、沖合域ともに「平年並み」でした。

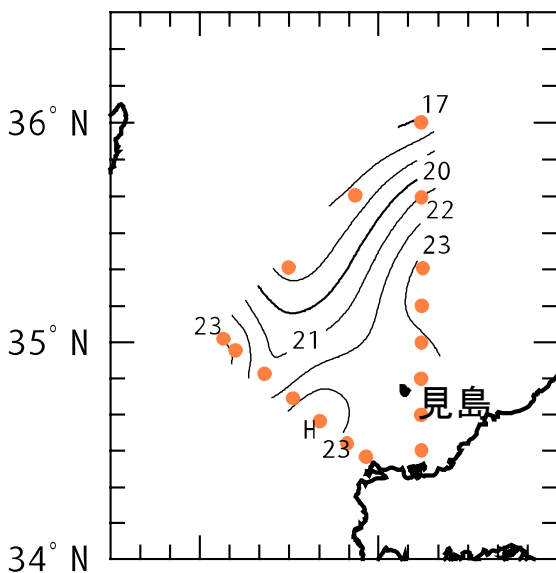
ここで平年とは30年間(1981～2010年)の平均値のことです。



海洋観測点

【50m 深水温分布】

130° E 131° E 132° E

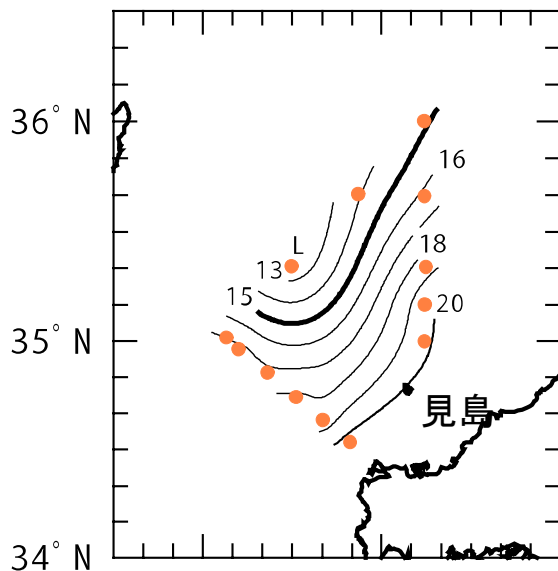


沿岸域は、前月とほぼ同じで21～23℃台で「平年並み」でした。見島周辺では22℃台でした。

沖合域では16～20℃台で「平年並み」でした。

【100m 深水温分布】

130° E 131° E 132° E



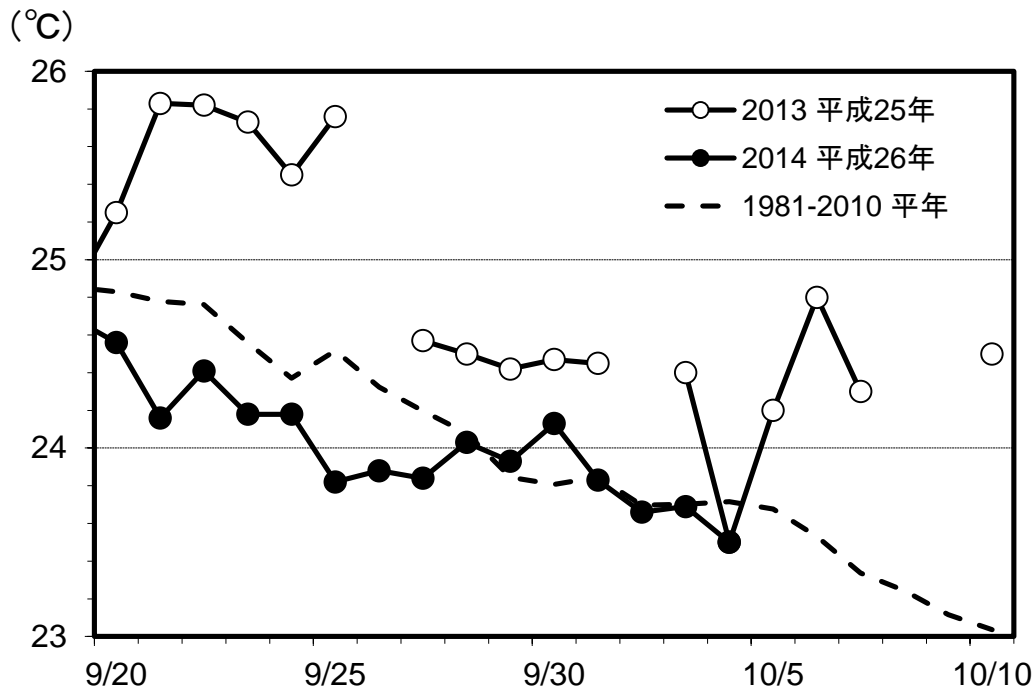
沿岸域は、前月よりわずかに昇温し16～20℃台で「やや高め」でした。見島周辺では19～20℃台でした。

沖合域は12～16℃台で「やや高め」でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】

萩沖の表層水温は、8月下旬以降、平年値よりも低めの状態が続いていましたが、9月28日には、ほぼ平年並みに復しましたが、しかし、10月5~6日の時化によって、再び平年値よりも低くなると考えられます。

10月4日の値は23.5℃で、平年より0.2℃低め（前年と同値）となっています。*10月5,6日は欠航のため欠測。



【他県の情報】

長崎県 — 9/25~10/1 の漁模様—

<中小型まき網> 時化のため出漁日数が少ない。

西彼地区：マサバなどを1日1統当り7トンの水揚げで、前週の58%（前年を上回る）。

北松南部地区：カタクチイワシなどを1日1統当り26トンの水揚げで、前週の2.6倍（前年を上回る）。

<イカ釣り>

対馬東岸地区：ケンサキイカを1日1統当り85kgの水揚げで、前週の3.5倍（前年を下回る）。

壱岐勝本地区：ケンサキイカを1日当り5.1トンの水揚げで、前週を上回る（前年を上回る）。

*長崎県漁海況週報第2861号から抜粋